

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	当社のホームページに記載いたします。 http://www.aubex.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

当社ホームページのご案内

<http://www.aubex.co.jp/>

製品情報や決算短信等の各種資料をご覧いただけます。

AuBEX

オーベクス株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-11

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK

第132期 報告書

2016年4月1日▶2017年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
当期の業績について	2
対処すべき課題・次期の見通し	3
財産および損益の状況の推移・地域別売上高	4
セグメント別の概況	5
トピックス	6
連結貸借対照表	7
連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書	8
会社情報	9
株式情報	10

オーベクス株式会社

証券コード：3583

AuBEX



代表取締役社長
栗原 則義

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、平成28年度から「チャレンジ&イノベーション」をスローガンとする第6次中期経営計画『オーベクスビジョン2018』をスタートさせております。「新しい価値の創造と更なるグローバル展開」を基本方針として各種施策に取り組んでおりますが、初年度となる当連結会計年度は、円高および価格競争等の影響を受け、通期では前期実績以上の売上を確保できたものの、利益面では前期実績を下回る結果となりました。

中期経営計画の最重要施策として、昨年11月末に当社グループの研究開発、物流拠点として千葉ニューテックセンターを竣工いたしました。これにより、増産体制の強化、技術と品質の向上、新製品の開発強化を更に推し進め、計画達成に向けグループ一丸となって取り組んでまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成29年6月

経営理念

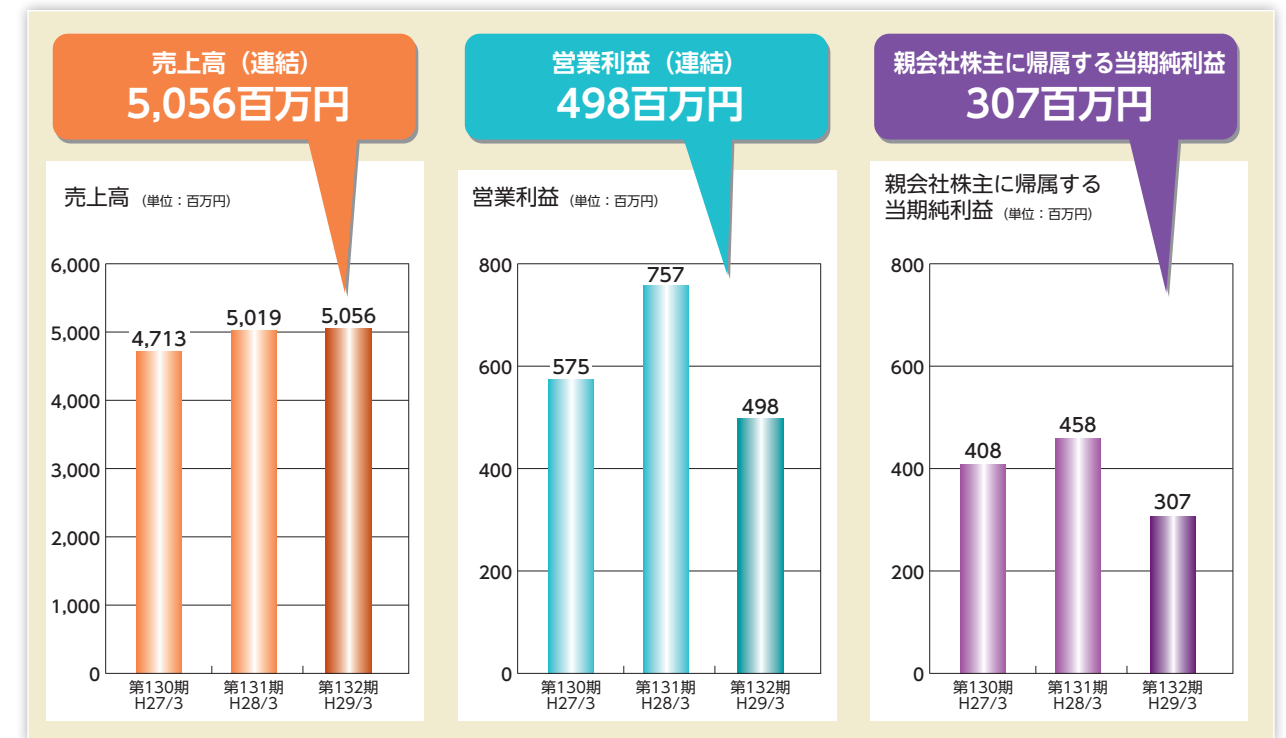
『真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業をめざします。』

経営指針

私たちは、『誠意』、『責任』、『正義』、『勇気』、『健康』を基軸とし、モノづくりを通して「人に想いを伝える、人の想いに応える」企業として社会に貢献していきます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調で推移しました。一方、中国および新興国経済の減速懸念やアメリカの経済政策の動向および為替レートの急変動などの影響により、景気の先行きは不透明な状況が継続しました。

このような事業環境の中、当社グループはグローバル市場におけるシェア拡大のため、昨年11月末に竣工した千葉ニューテックセンターをはじめとする積極的な設備投資を行うことで増産体制の強化、技術と品質の向上、さらに新製品の開発に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は5,056百万円(前期比0.7%増)、営業利益は498百万円(前期比34.3%減)、経常利益は451百万円(前期比35.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は307百万円(前期比32.8%減)となりました。



対処すべき課題

今後の経済環境につきましては、国内においては、消費マインドの低迷、雇用環境の変化による人員不足等の問題があり、一方、海外においては、中国をはじめとする新興国経済の下振れリスクやイギリスのEU離脱問題、またアメリカ新大統領による経済政策の動向など、先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。テクノ製品事業では、昨年11月末に千葉ニューテックセンターを千葉県印西市に竣工いたしました。ここに開発部門と物流部門を集約することにより、短納期の受注に備えた増産体制を整備し、さらにコスメティック分野や新分野の新製品開発に注力し、グローバル市場における更なるシェア拡大を目指してまいります。

またメディカル製品事業では、厳格な品質管理による生産体制の整備と取引先との協働による拡販を推進し、収益の改善を進めてまいります。

当社グループは、「チャレンジ&イノベーション」をスローガンとした第6次中期経営計画（平成28年度～平成30年度）を策定し取り組んでおります。この中期経営計画の概要は以下の通りであります。

- ・基本方針 新しい価値の創造と更なるグローバル展開
- ・基本戦略 ①営業力の強化 ②積極的な設備投資による生産キャパシティーの拡大
③品質管理体制の強化 ④開発力の強化 ⑤人材育成

グローバル市場において更に企業価値を高めるため、計画達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内経済については少子高齢化や可処分所得の伸び悩みの影響で個人消費の足踏み状態が懸念され、海外においては、アメリカ、ヨーロッパ、中国などの政治および経済の不安定さは依然として継続していくと思われま

す。このような状況の中、当社グループは、グローバル市場の需要拡大に向けて付加価値の高い製品の開発、生産の強化に努め、積極的に販売活動を行ない、企業価値の向上に努めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高5,360百万円（前期比6.0%増）、営業利益570百万円（前期比14.4%増）、経常利益544百万円（前期比20.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益381百万円（前期比23.7%増）を予想しております。次期の配当につきましては、期末配当は株式併合（5株を1株に併合）を考慮して1株当たり15円とさせていただきます。なお、株式併合を考慮しない場合の期末配当は、1株当たり3円となります。

売上高（連結）
5,360百万円（前期比6.0%増）

営業利益（連結）
570百万円（前期比14.4%増）

経常利益（連結）
544百万円（前期比20.6%増）

親会社株主に帰属する当期純利益
381百万円（前期比23.7%増）

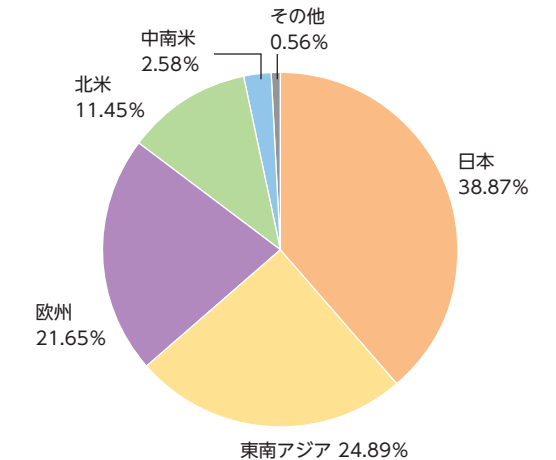
財産および損益の状況の推移

区 分	第130期 (H27/3)	第131期 (H28/3)	第132期 (H29/3)
売 上 高 (百万円)	4,713	5,019	5,056
経 常 利 益 (百万円)	566	703	451
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	408	458	307
1株当たり当期純利益 (円)	29.62	33.27	22.36
総 資 産 (百万円)	6,497	7,863	8,179
純 資 産 (百万円)	3,706	4,092	4,320
1株当たり純資産額 (円)	268.23	296.31	313.53

(注) 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式数により算出しております。

地域別売上高

地 域	売 上 高 (百万円)
日 本	1,965
東 南 ア ジ ア	1,259
欧 州	1,095
北 米	579
中 南 米	130
そ の 他	28
合 計	5,056



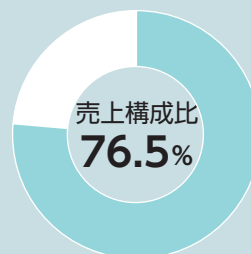
セグメント別の概況

テクノ製品事業 サインペン先、マーキングペン先、コスメティック用ペン先

テクノ製品事業は、輸出売上が引き続き堅調に推移しました結果、売上高は3,868百万円（前期比1.1%増）、セグメント利益（営業利益）は為替変動の影響などもあり785百万円（前期比21.5%減）となりました。

売上高
3,868百万円（前期比1.1%増）

セグメント利益（営業利益）
785百万円（前期比21.5%減）

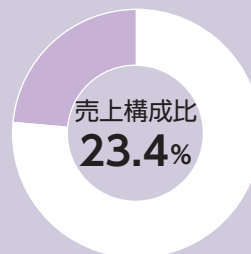


メディカル製品事業 ガイドワイヤー、インフューザー

メディカル製品事業は、競合他社との厳しい市場競争の状況の中、主力製品のインフューザーおよびガイドワイヤーの販売に注力しました結果、売上高は1,184百万円（前期比0.6%減）、セグメント利益（営業利益）は償還価格引下げの影響などもあり20百万円（前期比65.9%減）となりました。

売上高
1,184百万円（前期比0.6%減）

セグメント利益（営業利益）
20百万円（前期比65.9%減）



トピックス

千葉ニューテックセンター竣工

昨年11月末、千葉県印西市に千葉ニューテックセンターを竣工しました。当社グループの研究開発部門と品質保証部門および物流部門を集約することで、シナジー効果の実現を目指してまいります。技術開発ならびに製品開発の強化を行ない、コア技術のイノベーションを推進します。物流の集約によって既存施設に出来た空きスペースには、生産設備を増設してキャパシティの拡大と生産効率の向上を進め、グローバル市場におけるシェア拡大に努めてまいります。

AuBEX GROUP



所在地	千葉県印西市鹿黒南一丁目7番地
建物構造	鉄骨造 2階建
敷地面積	13,577.05㎡
建築面積	1,841.28㎡
延床面積	3,618.02㎡

財務情報

連結貸借対照表 (単位：千円)

科目	当期末 平成29年3月31日現在	前期末 平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,369,579	5,068,296
現金及び預金	1,207,608	2,052,479
受取手形及び売掛金	1,121,195	1,137,270
商品及び製品	258,811	271,593
仕掛品	1,204,278	1,077,104
原材料及び貯蔵品	267,946	262,539
繰延税金資産	69,833	105,835
その他	242,885	165,473
貸倒引当金	△2,980	△3,999
固定資産	3,810,169	2,795,153
有形固定資産	3,555,525	2,559,195
建物及び構築物	1,469,946	590,782
機械装置及び運搬具	432,949	381,976
土地	1,389,457	1,396,237
リース資産	146,025	68,774
建設仮勘定	50,660	93,362
その他	66,485	28,060
無形固定資産	22,407	23,257
特許権	7,135	5,520
リース資産	4,489	5,955
その他	10,782	11,781
投資その他の資産	232,237	212,701
投資有価証券	161,185	142,001
出資金	210	210
繰延税金資産	4,677	2,754
その他	77,448	79,018
貸倒引当金	△11,283	△11,283
資産合計	8,179,749	7,863,450

科目	当期末 平成29年3月31日現在	前期末 平成28年3月31日現在
負債の部		
流動負債	2,071,843	1,363,831
支払手形及び買掛金	483,117	479,692
1年内返済予定の長期借入金	1,146,912	214,792
リース債務	33,021	18,213
未払法人税等	22,104	213,009
賞与引当金	130,681	134,637
製品自主回収関連損失引当金	—	44,769
その他	256,005	258,717
固定負債	1,787,108	2,406,715
長期借入金	1,249,576	1,926,488
リース債務	109,491	55,409
繰延税金負債	18,276	4,067
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
退職給付に係る負債	316,656	339,764
株式給付引当金	38,541	26,419
厚生年金基金解散損失引当金	22,205	22,205
その他	745	745
負債合計	3,858,952	3,770,547
純資産の部		
株主資本	4,289,663	4,042,762
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,455	496,043
利益剰余金	2,050,326	1,802,680
自己株式	△218,951	△195,796
その他の包括利益累計額	31,133	37,269
その他有価証券評価差額金	86,585	73,641
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	21,677	40,756
非支配株主持分	—	12,871
純資産合計	4,320,797	4,092,902
負債・純資産合計	8,179,749	7,863,450

財務情報

連結損益計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	前期 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
売上高	5,056,030	5,019,797
売上原価	3,468,903	3,201,244
売上総利益	1,587,127	1,818,553
販売費及び一般管理費	1,088,975	1,060,638
営業利益	498,151	757,914
営業外収益	19,667	20,104
営業外費用	66,751	74,371
経常利益	451,067	703,646
特別利益	—	1,177
特別損失	803	66,985
税金等調整前当期純利益	450,264	637,838
法人税等	142,112	178,229
当期純利益	308,151	459,608
非支配株主に帰属する当期純利益	200	1,394
親会社株主に帰属する当期純利益	307,950	458,213

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	前期 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	148,955	650,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,070,792	△605,242
財務活動によるキャッシュ・フロー	155,494	624,148
現金及び現金同等物の増減額	△772,848	654,936
現金及び現金同等物の期末残高	1,191,608	1,964,457

会社情報

会社概要 (平成29年3月31日現在)

商号	オーベクス株式会社 英文表示 AuBEX CORPORATION
創立年月日	1892年(明治25年)12月12日
設立年月日	1893年(明治26年)12月29日
資本金	19億3,983万円
従業員数	123名(単体) 389名(連結)
主な事業内容	テクノ製品 サインペン先、コスメティック用 ペン先の製造販売 メディカル製品 医療機器の製造販売 その他 不動産賃貸
本店	東京都墨田区両国4-31-11 ヒューリック両国ビル9階 TEL 03-6701-3200 (代表)
テクノ事業部	東京都墨田区両国4-31-11 ヒューリック両国ビル9階 TEL 03-6701-3017
メディカル事業部	東京都墨田区両国4-31-11 ヒューリック両国ビル9階 TEL 03-6701-3035
千葉事業所	千葉県白井市河原子265 TEL 047-497-0311
千葉ニューテックセンター	千葉県印西市鹿黒南1-7 TEL 0476-31-9250

(注) 平成28年11月末に千葉ニューテックセンターを竣工いたしました。

役員 (平成29年6月23日現在)

代表取締役社長	栗原 則 義
取締役	木内 忠 興
取締役	野北 明 臣
取締役	村上 弘 成
取締役	作田 隆 太郎
社外取締役	石橋 健 藏
社外取締役	中村 誠
常勤監査役	永田 稔
社外監査役	堀内 稔
社外監査役	三瓶 卓 也

連結子会社 (平成29年3月31日現在)

オーベクステクノロジー株式会社
設立：1987年4月1日 資本金：5,000万円
事業内容：サインペン先の研磨加工等
本店および工場：千葉県白井市

オーベクスメディカル株式会社
設立：2001年4月11日 資本金：9,745万円
事業内容：医療機器の製造
本店：東京都墨田区 工場：鹿児島県始良市

天津奥貝庫斯技研有限公司
設立：2005年10月26日 資本金：300万USドル
事業内容：サインペン先の製造、研磨加工等
本店および工場：中国天津市

(注) 1. オーベクステクノロジー(株)は、平成28年7月1日付で朝日商事(株)から社名変更しております。
2. オーベクスメディカル(株)は、平成28年7月1日付で機エーエムアイ研究所から社名変更しております。

株式情報

株式の概況 (平成29年3月31日現在)

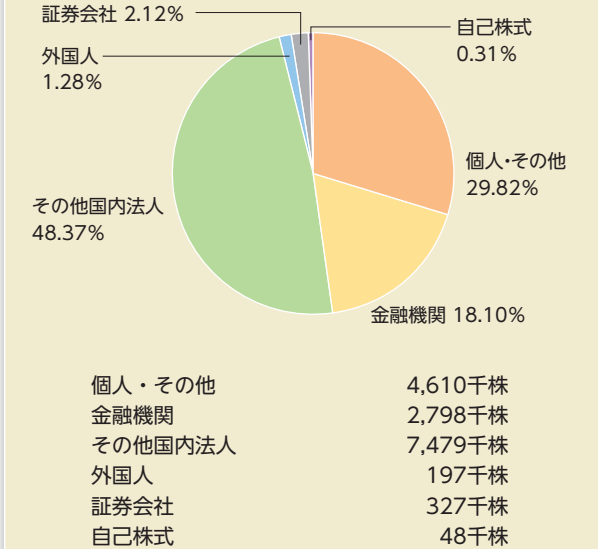
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	15,463,116株
単元株式数	1,000株
株主数	1,419名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
昭和化学工業株式会社	2,357,179	15.29
若築建設株式会社	2,116,046	13.72
株式会社麻生	2,110,000	13.68
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	1,633,800	10.59
株式会社みずほ銀行	677,160	4.39
オーベクス取引先持株会	428,000	2.77
三井住友信託銀行株式会社	333,000	2.16
石橋産業株式会社	303,000	1.96
オーベクス従業員持株会	245,669	1.59
井上幸雄	204,000	1.32

(注) 1. 持株比率は自己株式(48,129株)を控除して計算しております。
2. 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)は、株式給付信託における当社株式の再信託先であります。

所有者別株式分布 (平成29年3月31日現在)



株価の推移

